

# 長門を 愛でる本





おてにとっただきありがとうございます！  
そんなこんなで、長門本第二弾となりました

アズレンを始めたきっかけが、長門の実装でこのKAN-SENがいなければ  
この本も生まれなかったでしょう…  
それくらい長門推しです。

嬉しい事に長門の着せ替えも！  
速攻で、お布施をいたしました！着せ替えで購入は初  
秘書艦はずっと長門

早く長門の着せ替え追加を！

2019 8月某日

大石

三三三

三三三

三三三

お主は  
こういうのが好きと  
聞いたのだが：

それはオレが演習から帰った  
ある日の夜だった  
部屋につくと  
長門が下着姿のまま  
オレを待っていたのだ

キキキ

キキキ

そりや  
そんなセクシーな格好されるのは  
やぶさかではないが：

三三三

キキキ

こんな積極的に  
長門がオレのことを  
挑発してくるなんて  
一体どういう風の吹き回し  
なのだろうか？

そうか  
ならもっと食い込ませたら  
どうだ？

三三三

三三三

すると長門は  
いきなりオレのイチモツを  
とり出し フェラを始めた  
こんな長門は初めてだ…  
まさかHな媚薬でも  
飲んだのだろうか？

尺八は  
男は誰もが  
好きなのだろうか？

いや違う 長門は寂しかったのだ  
長門と出会ってから  
オレはすぐに秘書艦にして  
どの領域においても必ず  
長門を編成し出撃をしていた

だがおれは長門と  
ケツコンして  
練度もマックスとなった今  
この子と触れ合う機会が  
あまりなくなつて  
しまつたのだ

オレの気を引くために  
こんな格好をして  
夜な夜な部屋に突撃を  
してくるなんて  
なんて可愛いんだ



未だに慣れない  
舌使いではあるが  
一生懸命に舌を動かす  
姿は小動物的で  
とても愛おしく感じる

はむ

こんなにも  
可愛い娘を  
今まで放っておいた  
オレは反省しなければ  
なるまい

お主の  
頼みなら  
なんでも聞くぞ

なんでも？

女の子が「なんでも」  
なんて軽々しく  
口にするものじゃないが  
せっかくなので  
今日は好きにさせて  
もらおう…

うう…いくら  
命令でもこんな  
恥辱をうけるなんて…!!

はろ  
はろ

す  
す

お お主の顔に  
またがるなんて  
ハシタナイ格好…

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム





あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

あーごちやう

快感からなのか  
失禁してしまった  
長門のお小水  
全部飲むのは指揮官としての  
最低限の嗜みであろう

ふわあああ  
足が…足が…  
こんな…  
なんだ…  
コレは…

こ 今度は  
なんだ？

今日は初めて  
大人のオモチャを  
使ってみる

重桜が造り出したこの機械  
それは小型ではあるが  
女性を悦ばせるには  
じゅうぶんなモノだという

たてない…!!  
たてないいい!!





長門にはローターが  
よく効いた  
ものの3分もしないうちに  
長門は堕ちたのだ

もう体が  
熱くて仕方がない...

はやく  
入れるのだ

入れる？  
入れるって  
ナニを？

痴れ者が...  
入れると...  
アレ...  
だるう

ちゃんと  
言わないと  
入れてあげない  
笑

うううう  
オオンオン

オオンオンを  
余のオオンコに  
入れるのだ!!





ああうううう  
入ってる  
余の中に…!!

久しぶりだから  
ゆっくり…

おおっいきい♡

ああ  
凄い締まる…!!  
長門の中 締まるよ!!

動いてる  
オ○ン○ンが…

フフフ  
どこがいいの?  
奥? クリ?

お…  
奥…♡

奥まで  
グチュグチュだよ  
長門





ほら  
中で当たってるの  
わかる？ゴリゴリ  
してるでしょ？

うん♡

オ○ンコの中で  
余の子宮に  
口づけされているのが  
良く…解る…

もつと  
もつと突いて♡



あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

じゃあ 今度は  
こっちの穴に  
入れてあげる

あ♡  
そっちの穴は…♡

もう…  
半分入ったよ

長門はこっちの  
方が好きだったよね  
意外と変態だよな  
長門♡

ズブズブ

ハムハム

モン

ハム

ハム

ああ♡

ハムハム♡

ハムハム♡

ぬぼ


ぬぼ

ほら もう  
オ○ンコるときより  
感じてるのが  
解る

ギユウギユウに  
締め付けてオレの  
チ○コを待ってた  
みたいだね

好き♡こっちの穴  
ズブズブされるの  
大好き♡ おかしくなる  
こっちの穴  
おかしくなっちゃう♡





その後 オレはまた  
長門を秘書艦にして  
毎日 長門を愛でている



奥付



発行日：2019年 8月 9日

著者：大石 中二

デザイン協力：nabex72

印刷所  **SUN GROUP**  
<http://www.sungroup.co.jp/>



著者 大石中二

サークル 88号

# 汁桜感帯

じゅうおうかんたい

- ★18歳未満の購入・購読・閲覧は禁止です
- ★この作品はフィクションですので、作中に登場する人物等は実在のものとは一切関係ありません。全てが架空のもので